

コラム

現在、雨量観測所数は全国で約7,300箇所設置されています。所管別に見ると、下記の図のとおり国土交通省(旧建設省)が約1,300と最も多く、次いで都道府県、気象庁となっています。

吉野川流域においても、下図のとおり約170箇所の雨量観測所があり、洪水を計算する場合には、これらの観測所のデータを収集・分析して利用します。

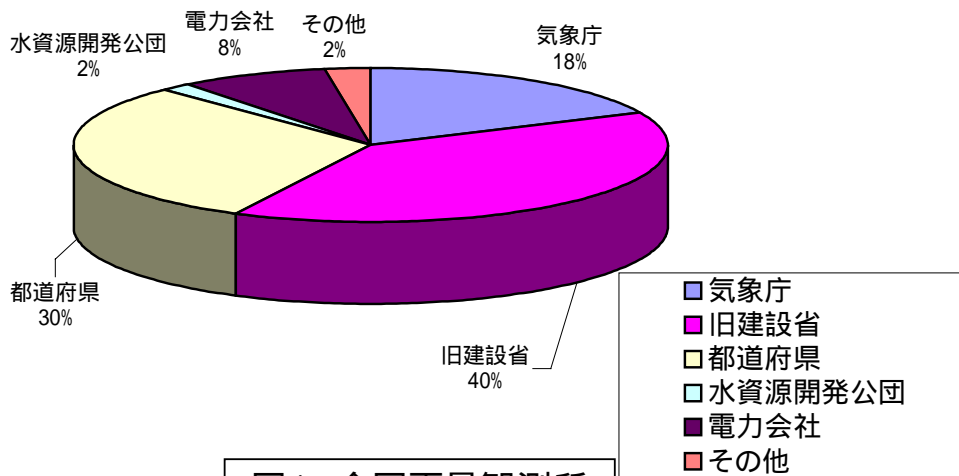


図1 全国雨量観測所

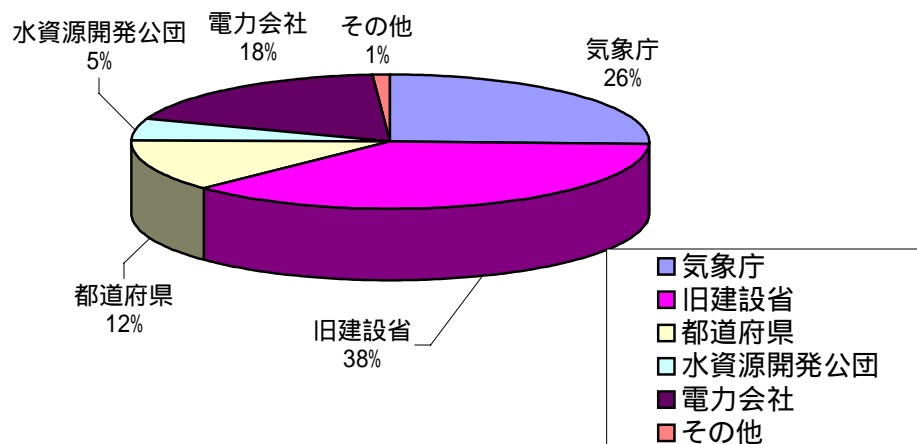


図2 吉野川流域の雨量観測所